

ビデオ集合研修対象テーマ

●「病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する」研修会（研修認定薬剤師制度 各3単位認定）

研修会名(収録年度)	講演	講師(敬省略)	講師所属(収録当時)	正規時間(分) *1
15 心不全 (2016年)	心不全の病態と最近の治療	安斉 俊久	国立循環器病研究センター 心臓血管内科 部長	90
	心不全の薬物治療と薬学的ケアの実際	和田 恭一	国立循環器病研究センター 薬剤部 特任副薬剤部長	90
	臨床試験データからみる医薬品評価学 ー心不全に対する医薬品の臨床評価ー	成川 衛	北里大学大学院薬学研究科 教授	90
14 乳がん (2016年)	乳がんの診断と治療	渡邊 久美子	獨協医科大学病院 乳腺センター 准教授	90
	乳がん薬物治療と薬学的介入の実際	矢田部 恵	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 薬剤部	60
	乳がんにおける保険薬局薬剤師の取り組みについて	下川 友香理	総合メディカル株式会社/そうごう薬局天神中央店	60
	症状緩和への薬剤師の関わり	工藤 浩史	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 薬剤部	60
13 虚血性心疾患 (2015年)	虚血性心疾患の病態と最近の治療	福田 司	大阪赤十字病院 循環器内科 部長	90
	虚血性心疾患の処方設計と服薬指導のポイント	秋山 花世	大阪赤十字病院 薬剤部	90
	臨床試験データからみる医薬品評価学 ー虚血性心疾患に対する医薬品の臨床評価ー	成川 衛	北里大学大学院薬学研究科 准教授	90
12 大腸がん (2015年)	大腸がんの診療と最新の治療	後藤 崇	社会医療法人同協会古賀総合病院 がん治療センター 副センター長/中央手術室部長	90
	大腸がんの薬物治療と薬学的介入の実際	橘 尚子	社会医療法人同協会古賀総合病院 薬剤部	60
	大腸がんにおける保険薬局薬剤師の取り組みについて	本田 泰斗	(株)フレンド フレンド調剤自治医大東店 薬局長・管理 薬剤師	60
	緩和ケアに関わるために薬剤師が知っておく知識	高橋 郷	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 薬剤部	60
11 糖尿病 (2014年)	糖尿病と脂質異常症:最近のトピックス	坂根 直樹	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 臨床研 究センター予防医学研究室 室長	90
	糖尿病患者に対する薬学的ケアと服薬指導のポイント	上野 裕之	独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 薬剤科 副薬剤科長	90
	臨床試験データからみる医薬品比較評価学ー最近の糖尿病治療薬: DPP-4阻害薬、GLP-1受容体作動薬、SGLT2阻害薬などを例としてー	成川 衛	北里大学大学院薬学研究科 准教授	90
10 胃がん (2014年)	胃がんの診療と最新の治療	川村 徹	公益財団法人日産厚生会玉川病院 外科部長	100
	胃がん薬物療法および薬学的介入の実際	小倉 敬史	公益財団法人日産厚生会玉川病院 医療技術部薬剤科 主任	90
	がん領域に関連する保険薬局薬剤師の取り組みについて	宇田 雅実	コスモ薬局	90
9 呼吸器疾患 (2013年)	呼吸器疾患と患者の心	中島 宏昭	公益財団法人世田谷区保健センター 所長	120
	呼吸器疾患患者への服薬指導のポイント ー喘息、COPDを中心にー	百瀬 泰行	国際医療福祉大学薬学部 医療薬学 教授	90
	肺がん治療薬の解説と患者への薬学的ケア	森田 智子	独立行政法人国立がん研究センター東病院 薬剤部	90

8 老年病 (2013年)	老年病の考え方と診断から治療まで	秋下 雅弘	東京大学大学院医学系研究科 加齢医学(老年病学) 准教授	100
	高齢者における薬物動態と医薬品使用時の留意点	大野 能之	東京大学医学部附属病院 薬剤部 助教	90
	薬剤師の視点による褥瘡の病態評価と薬剤を活かす薬物療法	古田 勝経	国立長寿医療研究センター 臨床研究推進部 高齢者薬 物治療研究室 室長	90

※ 研修会1(大腸がん:2009年)、研修会2(骨粗鬆症・関節リウマチ:2010年)、研修会3(乳癌:2010年)、研修会4(精神科領域:2011年)、研修会5(血液疾患・薬物動態:2011年)、  
研修会6(脂質異常症:2012年)、研修会7(泌尿器がん:2012年)は受付終了となりました。

\* 1 ビデオ収録時間は正規の時間より延長している場合があります。

**講演内容およびテキストは、収録年当時の情報であることを御了承ください。**

受講料: 1研修会につき 1人 3,600円(本体価格 3,333円+税 267円) (テキスト代を含む)